



矢倉学区
未来のまち協議会

矢倉学区 (8月1日現在) (増減)
人口 9,817人 (+13人)
男性 4,835人 (+11人)
女性 4,982人 (+2人)
世帯数 4,227世帯 (+14世帯)

矢倉みらい通信

Yagura Mirai Tsushin

発行
矢倉学区未来のまち協議会
連絡先
TEL・FAX 077-565-1560
E-mail yagura@machikyou.jp
ホームページ
<http://www.kusatsu.or.jp/machikyou/yagura/>

9月は同和問題啓発強調月間です！

地域住民一人ひとりが同和問題についての正しい理解と認識を深め、部落差別をはじめ、あらゆる差別の解消に向けて主体的に取り組み、行動することが求められています。

同和問題に関する偏見や差別意識から、結婚における差別、差別発言、差別落書き等の人権問題が依然として存在しています。

そのため、2016年12月16日には「部落差別の解消の推進に関する法律」が施行されました。内容は、次の通りです。

- 〈目的〉 部落差別の解消を推進し、部落差別のない社会の実現をめざす
- 〈特徴〉 「部落差別」という名称のついた法律は憲法史上初めてである
- 〈現状認識〉 ★現在も、なお部落差別が存在する
★基本的人権を保障する憲法の理念にのっとり、部落差別は許されず、解消することが重要な課題である
- 〈国や自治体の責務〉 相談体制の充実や教育・啓発、実態調査の実施

この法律に命を吹き込むのは、私たち自身です。真に実のある法律にするためには、まず自分の立ち位置、姿勢が重要なポイントとなります。

具体的には、次の**3つの視点**が重要です。

- ①「関心をもつ」・・・関心をもたなければ、部落差別の現実についても見えるものも見えなくなります。
- ②「気づく」・・・この差別の現実が見えれば、差別について何かに気づき、その課題等が見えてきます。
- ③「向き合える自分」・・・自分と差別のかかわりについても見えてきます。
今まで知らなかった、あるいは他人事のように思っていたのが、無関係ではなかったり、実は自分の問題（私たち一人ひとりの課題）であったことが必ず見えてきます。

啓発により新たな差別を生むことがないように内容や手法等に配慮し、真に問題の解消に資するものとなるよう、関心と理解を深めていくことが必要です。

さあ～、今一度、矢倉学区に一人ひとりの人権が大切にされる人権文化をしっかりと根付かせて行きましょう。

元気な子ども育成推進部会 「子ども防災キャンプ」開催！

7月15・16日（土・日）、矢倉まちづくりセンターにて於いて、一泊二日の「子ども防災キャンプ」を開催しました。

今回は、小学3年生から4年生の計9人が参加し、テント設営や火起こし体験、ホットドック、カレーライス、思い出のしおり作り等、普段は経験しないような体験をしてもらいました。体験を通して地域の方々との交流も出来たと思います。



大きなテントやなあ！

また、テントでの不自由な就寝を体験した児童は、帰宅後の就寝が「いかに快適であるか」など、日常の文明生活の有難みとの違いから、ご両親への感謝も含めて実感したのではないのでしょうか。

震災等の自然災害から逃れることは困難ですが、どんな状況下でも、地域子ども達には元気に生き抜いてもらいたいとの思いと、「防災キャンプ」の経験が少しでも役立ててくれればとの思いを強くしています。

なお、このような活動の充実化のため、皆さまのご意見やご提案をお寄せいただけると幸甚に存じます。

将来に向け「いざという時のために役立つ人材育成」に、子ども達の「備えに対する心構え」の大切さなどを、当部会の中で推進していきたいと考えています。馬池町北公園隣接住民の皆さまを始め、体育振興会や多くの皆さまに多大のご支援を頂き、実現に漕ぎつけることができましたこと、この場をお借りして感謝申し上げます。今後共、ご協力ご鞭撻のほど、よろしく願いいたします。



薪わりに挑戦！



みんな揃って、イエーイ！

美しいまち推進部会「親子の生け花体験会」開催！

7月15日（土）、矢倉まちづくりセンターにて、花にふれあう機会をつくるため、親子7人の参加を得て、ひまわりを主題に生け花教室を開催しました。子ども達の花を活ける仕草はとても可愛いらしいもので、まさに“世界に一つしかない生け花”が、形よく個性豊かにできあがりしました。出来上がった作品は「自分の部屋に飾って眺めています」との連絡をくれる子どももいました。

なお、このあとサプライズで一服のお茶と和菓子をいただき、参加者からは「心が落ち着いた」「来た時より元気になった」との感想をいただきました。



親子仲良く、お花と対話中♪

矢倉やすらぎ学級

「元気ワクワク健康教室」開催！

7月19日（水）、「ストレッチ・腰痛・肩こり予防」をテーマに掲題の講座を開催しました。講師には、大阪ガスグループ福祉財団より木村公一先生にお越しいたいただき、手軽に自宅のできる、ストレッチ体操を教えてくださいました。

参加者一同は、日頃あまり動かさない筋肉がほぐれ、血流の流れが良くなったのか「身体が軽くなっていく！」などの実感があったようでした。



実技訓練にも真剣に！

草津市老人クラブ連合会の グラウンドゴルフ大会に出場

7月7日（金）、野村グラウンドにて、掲題の大会が行われ、各学区から選抜された384人中、矢倉学区からは34人が出場しました。60歳から90歳代の男女が、張り切ってプレイしました。

試合の内容もいろいろで、打ったボールがオーバーしてスコアを増やせる人もあれば、トータルでスコア23で上がる人もありました。

結果として、矢倉は男女共、上位には入りませんが、賞を取るのが難しいブービー賞をいただきました。

（老人クラブ）



プレーに集中する皆さん！

体育振興会

ニュースポーツ交流大会（夏季の部）開催！

7月9日（日）、矢倉小学校体育館にて行い、町内対抗32チームがニュースポーツ「ディスコン」の熱い戦いを繰り広げました。小学生以上男女問わずの参加のため、世代の幅も広がり、地域交流・世代交流も見られました。たくさんの方のご参加ありがとうございました。

・優勝：馬池A ・準優勝：馬池B ・第3位：大塚団地B



熱戦たけなわの試合風景！

民生委員制度が100年を迎えました

民生委員制度は、大正6年に岡山県で生まれ、その後全国に広がりました。変化する社会的背景や、住民の抱える課題の多様化など、必要とする支援内容の変化に伴い、制度は幾度となく時代の要請に合わせて変更され今日に至っています。

今年、この民生委員制度は創設100周年を迎えました。

長年にわたる諸先輩方の意志を受け継いで、今後とも、地域住民の相談・支援の相手として、住民の立場に立って活動してまいります。守秘義務を担っていますので、どのような事でも安心して、遠慮なくご相談ください。

（民生委員・児童委員協議会）

第1回「ひとり暮らし高齢者ふれあいサロン」の開催！

7月12日（水）、矢倉まちづくりセンターにおいて、掲題のサロンを開催し23人の参加がありました。講師には、寺社仏閣の由来や歴史事象に詳しい、矢倉民児協の山本眞志さんにお越しいただきました。講話の内容は「西国33ヶ所観音霊場」の話を中心に「そもそも観音さんとはどういう仏さんなの？なぜ西国というの？33という数字の意味は？」等、謎解きをするような展開でお話ししていただき、



皆さんは興味津々で聞かれていました。講話の後は「フィフラマカラプア」さんによる華やかな衣装でのフラでハワイアン気分を味わいました。仕上げは、健康推進員さんの手料理で会食をして、参加された皆さんは、充実した楽しいひとときを過ごされたことと思います。

このサロンは、年に4回開催しており、対象者には個別に案内しています。

（社会福祉協議会・福祉ボランティア委員会）



華麗な踊りにうっとり♪

矢倉学区社会福祉協議会・40周年記念事業

◆「君に届け！夢レター」

時を越えてあなたの思いを届けよう！成長した子どもや孫たちへ、大切な人や未来のあなた自身へ、5・10年後に届くメッセージプレゼントです。大切にお預かりして、2023年・2028年に一斉に投函します。「夢レターセット」は、11月頃から販売を予定しています。（1通 200円）

◆ふれあい喫茶「憩」

お年寄りも子どもたちも、気軽に集える場所があればとの思いから、町内会集会所等をお借りして矢倉社協の支援による喫茶を開設します。喫茶を運営して頂く各町内ごとのボランティアを募集しています。

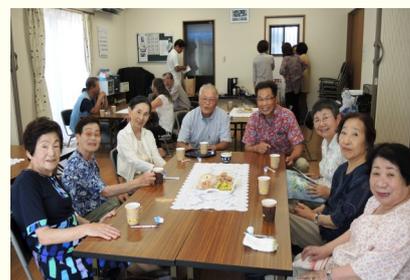
*お問い合わせは、お近くの社協本部役員まで。



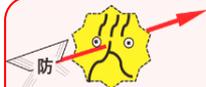
東室木「ふれあい喫茶 憩」オープンしました！

7月20日（木）、東室木町集会所に於いて、社会福祉協議会の支援による初めての「ふれあい喫茶 憩」をオープンしました。初回にもかかわらず30人以上の来場があり、「お茶を頂きながら、ゆったりと過ごせることが嬉しい♪」などと笑顔で話され、和気あいあいとした豊かな時間が流れているのを感じました。

当町では、子どもから大人まで誰でも自由に集い、ほっこりできる居場所づくりができるよう、毎月第1・3木曜日の10時から12時まで開設されるとのことでした。



お馴染みの顔で会話も弾みます



『知っている』のと『できる』のでは大違い！

万が一 地震が起きたらどうするか？

一瞬の判断が生死を分ける。「慌てず、落ち着いて」行動するために！

地震発生直後

- ・落ち着いて、自分の身を守る
机の下などへもぐる
- ・火の始末はすばやく
火を消し、ガスの元栓を閉める
- ・ドアや窓を開けて逃げ道確保

発生から1～2分後

- ・火元を確認、出火は初期消火
- ・家族の安全を確認
- ・靴をはく
ガラスの破片などから足を守る
- ・非常持出品を手近に用意する

矢倉 ほっと一息

大塚団地を歩いていると、突然、大きなミツキーが出迎えてくれます。30年も育ててこんなに大きくなりました。垣根と一体化して可愛い。隣には子熊。他にもイルカや白鳥。メルヘンな黒川宅です。皆さんも一度拝見してはいかがでしょうか。(提供：K・I)



子育てホットステーション minmin

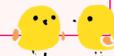
9月は月のあかりがとてもきれいに見える時期ですね。十五夜には手づくりの白いお団子でお月見はいかがですか。白玉粉を使って簡単にお団子がつくれますよ。おばあちゃんにお手使いしていただいてもいいですね。小さいお子さんも、にぎにぎころころと、まるめられますよ。



9月の子育てサロンは、27日(水) 10時30分からです。(民児協 酒井)

レシピ

- ①白玉粉に少しずつ水を入れて、かき混ぜながら耳たぶくらいの硬さになったら、食べやすい大きさに丸める。
- ②沸騰したお湯に白玉を入れ、浮いてきたら氷水にとる。
- ③シロップは、水に適量(好みの甘さ)の砂糖を入れて沸かし、冷めたら出来上がり！



伝言板

敬老会のご案内

今年度はプロの芸人により漫才等を楽しんでいただきます。皆さまのご参加をお待ちしています。

とき：9月18日(月・祝)

14:00~16:00(受付は13:00)

ところ：草津クリアホール

あなたが主演「ふれあいまつり・矢倉」きて・みて・ふれあい・和気あいあい

おまつり手伝いボランティア 大募集!!

前日：11月4日(土) 13:00~17:00

当日：11月5日(日) 8:30~16:00

年に一度の矢倉最大のおまつりに
あなたの力を貸していただけませんか？

応募先：「ふれあいまつり・矢倉」実行委員事務局
電話：077-565-1560
E-mail：yagura@machikyou.jp

「骨太クッキング」参加者募集

カルシウム摂取は、血圧を安定させる上でも脳卒中予防として大切です。カルシウム豊富な乳製品や干した野菜を使った調理実習を行います。

日時：10月11日(水) 9:00~12:00

場所：矢倉まちづくりセンター 調理室

持ち物：エプロン・三角巾

参加費：無料

募集人数：15人程度

締め切り：10月2日(月)

申込・問い合わせ：健康推進員 山本

(566-1959・090-9695-8953)

子ども図書室 いよいよオープン!!

日時：9月27日(水) 13:00~17:00

場所：矢倉まちづくりセンター 大会議室

原則、毎月第4水曜日にオープン予定です。
引き続き、本のご寄付をお願いします。

*問合せ先：矢倉まちづくりセンター ☎ 565-1560